

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園高等学校 2019年度 シラバス

Subject / Course / Grade Level 教科 / 科目 / 学年	1 年	Textbooks 使用教科書	世界史 A (帝国書院)	Class hours 時間数	2 時間 / 週
--	-----	--------------------	--------------	--------------------	----------

1学期 中間試験

Name of Unit, Project 単元	1 8 世紀の世界	Materials 教材	教科書・各種史料 (プリント使用)
--------------------------	-----------	--------------	-------------------

Unit Description 単元の概要	1 8 世紀の世界を「横」の視点から概観し「世界の中の日本」を意識する。中学までに学んだ歴史を復習しながら江戸時代の日本が世界から孤立していたのではなく世界の情報を獲得し、また経済的にも関わりがあったことを学習する。同時に次の単元であるアジアとヨーロッパそれぞれの「国家」の成り立ちについて考える。
---------------------------	---

Learning Objectives 学習内容

A3	B3 「三角貿易」などの事例をみながら世界の関わりについて検討しその影響を説明できる。	C3 現代社会における多文化共生社会の実現について歴史的事象を元に自ら課題を立て解決策を提案できる。
A2 中学までに学習した日本と世界の歴史を理解し説明できる。	B2 「オランダ風説書」や「四つ口」などを通して江戸時代の日本が世界をどのように理解していたかまとめることができる。	C2 帝国における多民族共生を現代社会とのかかわりの中で考えることができる。
A1 ・「主権国家」などの用語を理解し説明できる。	B1 ・1 8 世紀の世界と日本の繋がりを理解し説明できる。	C1 ヨーロッパの主権国家とアジアの帝国の違いについて理解し説明できる。

Others 備考	<評価方法> ・課題プリントの提出 ・小テストの実施 ・グループワーク
--------------	-------------------------------------

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園高等学校 2019年度 シラバス

Subject / Course / Grade Level 教科 / 科目 / 学年	1 年	Textbooks 使用教科書	世界史 A (帝国書院)	Class hours 時間数	2 時間 / 週
--	-----	--------------------	--------------	--------------------	----------

1学期 期末試験

Name of Unit, Project 単元	国民国家の誕生と発展	Materials 教材	教科書・各種史料
-----------------------------	------------	-----------------	----------

Unit Description 単元の概要	18世紀～19世紀初頭を扱う。「アメリカ独立革命」・「フランス革命」を通じて誕生した「国民国家」について諸史料を概観しながら理解し考察する。また19世紀に入って国民国家建設にあたって「国民」の定義がどのように変化したかをアメリカ合衆国を例に学習する
---------------------------	--

Learning Objectives 学習内容

A3	B3	C3 国民国家、国民について自分自身の言葉で定義し説明できる。
A2 環大西洋革命などの歴史的事象やフランス革命などの経過について説明できる。	B2 ・アメリカとフランスにおける革命が国民をどのように定義しているかを説明できる。	C2 ドイツとフランスを例に「ナショナリズム」について考え、それに起因する現代社会における両国の問題点を考察することができる。
A1 「国民国家」・「ナショナリズム」などの用語を説明できる。	B1 アメリカにおける国民国家の形成がどのように受容されたかを説明できる。	C1

Others 備考	<評価方法> ・課題プリントの提出 ・小テストの実施 ・グループワーク
--------------	-------------------------------------

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園高等学校 2019年度 シラバス

Subject / Course / Grade Level 教科 / 科目 / 学年	1年	Textbooks 使用教科書	世界史A (帝国書院)	Class hours 時間数	2時間 / 週
--	----	--------------------	-------------	--------------------	---------

2学期 中間試験

Name of Unit, Project 単元	「近代化」の功罪	Materials 教材	教科書・各種史料
-----------------------------	----------	-----------------	----------

Unit Description 単元の概要	ここでは主に19世紀前半～中後期までを扱い、「近代化」がもたらした影響を「産業革命」などの技術的なものやそれに伴う「資本主義」と「社会主義」の誕生などをキーワードに考えていく。また、前単元で学習した国民国家と近代化の関わりについても「教育」・「近代科学の発展」などを手掛かりに現代社会にどのような影響を及ぼしているかを考え、「近代化」や技術革新の是非について考察を深める。
---------------------------	--

Learning Objectives 学習内容

A3	B3 ・産業革命期の諸問題についてどのように解決するかについて、当時の人々の立場に立ち考えることができる。	C3 技術革新の是非について歴史的事象を踏まえて自分で課題を考え解決策を考察できる。
A2 産業革命などの歴史的事象を説明できる。	B2 産業革命もたらした影響について19世紀前半と19世紀後半を比較しながら考察できる。	C2 「近代科学の発展」がナショナリズムや国の政策とどのように関わったかを理解し、現代社会における国家と科学の関係を考えることができる。
A1	B1 日本と世界における「近代化」の度合いについて相違点を理解できている。	C1

Others 備考	<評価方法> ・課題プリントの提出 ・小テストの実施 ・グループワーク
--------------	-------------------------------------

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園高等学校 2019年度 シラバス

Subject / Course / Grade Level 教科 / 科目 / 学年	1年	Textbooks 使用教科書	世界史A	Class hours 時間数	2時間 / 週
--	----	--------------------	------	--------------------	---------

2学期 期末試験

Name of Unit, Project 単元	「植民地」と「総力戦」	Materials 教材	教科書・各種史料
--------------------------	-------------	--------------	----------

Unit Description 単元の概要	帝国主義の時代である19世紀末～20世紀初頭を扱う。欧米列強による植民地化の影響を学習する。また、植民地支配の実態についてアフリカやアジアにおける分割統治がもたらした影響を「オリエンタリズム」をキーワードに現代社会との関わりから理解する。同時に植民地化の帰結としての総力戦と現代社会の関わりについて考察する。
---------------------------	--

Learning Objectives 学習内容

A3	B3	C3 オリエンタリズム的な考え方の問題点を指摘し、解決策を提案できる。
A2 帝国主義や総力戦などの概念について説明できる。	B2 植民地と総力戦の関係について世界大戦前と世界大戦後で相互にどのように影響しあったかを説明する。	C2 第一次世界大戦を「帝国主義」・「植民地」・「ナショナリズム」などをキーワードとして学習する
A1 帝国主義、総力戦、移民などの歴史的用語を説明できる。	B1 ・総力戦が現代社会にもたらした影響を説明できる。	C1

Others 備考	<評価方法> ・課題プリントの提出 ・小テストの実施 ・グループワーク
--------------	-------------------------------------

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園高等学校 2019年度 シラバス

Subject / Course / Grade Level 教科 / 科目 / 学年	1年	Textbooks 使用教科書	世界史A	Class hours 時間数	2時間 / 週
--	----	--------------------	------	--------------------	---------

3学期 学年末試験

Name of Unit, Project 単元	三つの世界	Materials 教材	教科書・各種史料
-----------------------------	-------	-----------------	----------

Unit Description 単元の概要	20世紀前半から末までを扱う。第二次世界大戦におけるファシズムと社会主義・資本主義の対立として概観し、戦後は世界を西側（資本主義国）・東側（社会主義国）・第三世界と区分して考え、西側と東側の対立が現在に至る問題をもたらしたことや第三世界への「大国の論理」がどのように影響したかを理解する。そして、それが21世紀の現在にどのように影響したか、ひいてはそれを解決するための方策を考えていく。
---------------------------	---

Learning Objectives 学習内容

A3	B3 ・大恐慌の時代に生きた人間として、ファシズム・民主主義・社会主義のどれを選択するか当時の状況を鑑みながら考えることができる。	C3 これまで学習したことに基づいて歴史観を論理的に述べることができる。
A2 ・ドイツやイタリアなどファシズム政権の成立過程や日本の軍国主義などについて説明できる。 ・戦後の冷戦について概要を説明できる。	B2	C2 18世紀から現代までの歴史について自らの言葉で語るすることができる。
A1 「全体主義」・「冷戦」・「民族主義」などの歴史的用語を説明できる。	B1 大戦から冷戦にかけて日本が諸外国に対してどのように関わってきたかを説明できる。	C1

Others 備考	<評価方法> ・課題プリントの提出 ・小テストの実施 ・グループワーク
--------------	-------------------------------------